

大阪工業大学

入学準備学習プログラム

学部長からのメッセージ

大阪工業大学情報科学部へ入学予定の皆さん

情報科学部では、推薦入試で合格した皆さんに、通信教育と集合教育からなる入学準備学習プログラムを毎年実施しています。今年度も、2月に多くの皆さんが出席し、枚方キャンパスで、基礎学力の確認、学部・学科の紹介、プログラミング体験からなる集合教育を実施しました。このメッセージは、当日、来学されなかった人へのものです。

少子・高齢化や地球温暖化、資源枯渇などの諸問題が顕在化する中、一層豊かで安心できる社会とSDGsの実現において、データサイエンスやAIを含む情報技術(I T)の極めて重要な役割が期待されています。

情報科学部には、あらゆるI T分野に対応する5つの学科と、I Tを学ぶための多彩で魅力的な教育プログラムがあります。教育プログラムのひとつは、情報分野で私立大学初のJ A B E E認定を受けた「コンピュータサイエンスコース(C Sコース)」であり、もうひとつは優れた教育プログラムとして文部科学省の公募事業に採択された「S E能力開発のためのスパイラル型情報教育」です。

また、学習支援のための教育センターや、社会人として巣立つための就職支援体制も充実しており、より高い能力の獲得を目指すためにさまざまな教育・研究プロジェクトも用意しています。国際PBLや産官学地域課題解決「ひらかたアイデアソン・ハッカソンプロジェクト」(通称Hirathon)はその代表的な教育プログラムです。

そういった意味で、情報科学部へ入学することは、可能性に満ちた未来への第一歩を踏み出すことにつながりますが、そのような未来をより確かなものにする情報科学部の教育プログラムを一步一步確実に学びとるためには、入学前にしっかりと準備が必要です。大学での授業は高校でのそれと大きく異なります。専門的な知識や技術を深く理解し、応用するためには、そのベースとなる基礎的な知識を確実に身に付け、主体的に学習に取り組む態度を継続していくことが求められます。

あと1ヶ月あまりで入学式、そして新学期が始まります。集合教育に出席できなかった皆さんは、大きな希望と志を持つとともに、新たな知識や技術を受け入れる準備を怠ることなく進めてください。

皆さんとともに4月から枚方キャンパスで学べることを楽しみにしています。



情報科学部長

教授 塚本 勝俊

Message